

科目名		<b>環境疫学特論</b>	
科目責任者		藤野善久	(環境疫学 教授)
担当者		大河原 眞	(環境疫学 助教)
開講時期:	1～2年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>社会経済的要因を含む環境要因と健康との関連を目的とし、疫学の基本的知識(デザイン、因果推論、交絡、バイアス、統計学など)に関する理解を深める。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 疫学的な因果推論について説明できる。</li> <li>2) 研究デザインについて説明できる。</li> <li>3) 交絡とバイアスについて説明できる。</li> <li>4) 因果推論のための統計学的方法について説明できる。</li> </ol>			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度40%、課題レポート20%等で総合評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。		

授 業 項 目 (内 容)
職業環境における曝露因子
職業環境の曝露因子による人への健康影響
一般環境における曝露因子
一般環境の曝露因子による人への健康影響
人集団での曝露の同定および実態記述方法
人集団での健康水準の評価方法
曝露対健康影響の関係評価に係る生物統計的手法
曝露対健康影響の関係評価に係る疫学的手法